

所得額（見込み）申告書

【減免事由（2）所得減少減免の方は必ず提出してください】

富田林市長 様

令和 年 月 日

記号番号 富国

申請者（世帯主）

電話番号 （ ） -

次のとおり、申告します。

私は、資力の回復等、申告内容に変更があった場合、速やかに申出します。

また、申告書に虚偽があった場合や上記の申出がなされない場合は、減免を取り消されても異議申し立ていたしません。

前年と所得が変わらない場合は、チェックしてください。

チェックした場合、チェック以降の記載は不要です。↓

被保険者氏名	所得見込額が前年中の所得金額と変わりありません	☐
--------	-------------------------	--------------------------

所得が減少した理由	
-----------	--

①事業所得	↓直近3か月に得た所得を記入			←各月の収入台帳と経費台帳を証拠書類としてつけてください。	所得【ア】の合計	年間所得の合計 【ウ】×12カ月
	（ ）月	（ ）月	（ ）月			
収入	円	円	円		円【イ】	
経費	円	円	円		所得【ア】の合計÷3か月 （【イ】÷3）	円
所得（収入-経費）	円【ア】	円【ア】	円【ア】		円【ウ】	

前年と所得が変わらない場合はチェックしてください↓

チェックした場合は、年金収入の証拠書類は不要です。

② 1年間の年金収入				年金の所得見込み額が前年中の所得金額と変わりありません		
年金種類	公的年金・企業年金・個人年金※1 その他（ ）	年間受 取回数		回【ウ】	1回あたりの 受取額	円【エ】
年金所得がある方は、年金額改定通知書や年金振込通知書等の年金額のわかる証拠書類をつけてください。				年間年金収入【ウ】×【エ】		円【オ】

※1 個人年金の場合は前年の個人年金支払証明書と今年の個人年金支

払証明書（個人年金の終了日のわかるもの）の両方を添付してください。

前年と所得が変わらない場合はチェックしてください↓

チェックした場合は、給与収入の証拠書類は不要です。

③ 給 与 収 入				給与の所得見込み額が前年中の所得金額と変わりありません		
退職日・転職日		年 月 日	最終給与支払日	年 月 日		
申請月の3カ月前	申請月の2カ月前	申請月の前月	申請月※2	翌月（見込み）	翌々月（見込み）	
月分支給分	月分支給分	月分支給分	月分支給分	月分支給分	月分支給分	
円	円	円	円	円	円	

※原則、6カ月分をご記入ください。また、申請月の3カ月前・申請月の2カ月前・申請月の前月に給与収入がある場合は、給与明細書等の証拠書類を添付してください。

※退職した日のわかる証拠書類を添付してください。

前年と所得が変わらない場合はチェックしてください↓

チェックした場合は、証拠書類は不要です。

④ 不動産所得 ・ その他の所得					不動産所得・その他の所得見込額が前年中の所得金額と変わりありません	
所得種類	※3 月分	① 月分	② 月分	③ 月分	合計額 （①＋②＋③）	1カ月の平均雑所得 （【カ】-【キ】）÷3
（ ）	収入	円	円	円	円【カ】	円【ク】
	経費	円	円	円	円【キ】	雑所得 【ク】×12
						円【ケ】

↑非経常収入とは・譲渡所得・山林所得・一時所得・先物取引雑所得・申告分離課税を申告とした配当所得

※3 申請月から直近4カ月の収入を記入。申請月以降に減少する場合は見込み額を記入。なお、減免事由該当月

月と申請月が同月の場合は翌月以降は見込みを記入。

所得額（見込み）申告書

以降のページに19歳以上の国保加入者全員の所得を1人ずつご記入ください。

※ 国保加入者のみ。擬主は不要です。

前年と所得が変わらない場合は、チェックしてください。

チェックした場合、チェック以降の記載は不要です。↓

被保険者氏名	所得見込額が前年中の所得金額と変わりありません	☐
--------	-------------------------	--------------------------

所得が減少した理由	
-----------	--

①事業所得	↓直近3か月に得た所得を記入			←各月の収入台帳と経費台帳を証拠書類としてつけてください。	所得【ア】の合計	年間所得の合計 【ウ】×12カ月
	（ ）月	（ ）月	（ ）月			
収入	円	円	円		円【イ】	
経費	円	円	円		所得【ア】の合計÷3か月 （【イ】÷3）	円
所得（収入-経費）	円【ア】	円【ア】	円【ア】		円【ウ】	

前年と所得が変わらない場合はチェックしてください↓

チェックした場合は、年金収入の証拠書類は不要です。

② 1年間の年金収入				年金の所得見込み額が前年中の所得金額と変わりありません		
年金種類	公的年金・企業年金・個人年金※1 その他（ ）	年間受 取回数		回【ウ】	1回あたりの 受取額	円【エ】
年金所得がある方は、年金額改定通知書や年金振込通知書等の年金額のわかる証拠書類をつけてください。				年間年金収入【ウ】×【エ】		円【オ】

※1 個人年金の場合は前年の個人年金支払証明書と今年の個人年金支

払証明書（個人年金の終了日のわかるもの）の両方を添付してください。

前年と所得が変わらない場合はチェックしてください↓

チェックした場合は、給与収入の証拠書類は不要です。

③ 給 与 収 入				給与の所得見込み額が前年中の所得金額と変わりありません		
退職日・転職日		年 月 日	最終給与支払日	年 月 日		
申請月の3カ月前	申請月の2カ月前	申請月の前月	申請月※2	翌月（見込み）	翌々月（見込み）	
月分支給分	月分支給分	月分支給分	月分支給分	月分支給分	月分支給分	
円	円	円	円	円	円	

※原則、6カ月分をご記入ください。また、申請月の3カ月前・申請月の2カ月前・申請月の前月に給与収入がある場合は、給与明細書等の証拠書類を添付してください。

※退職した日のわかる証拠書類を添付してください。

前年と所得が変わらない場合はチェックしてください↓

チェックした場合は、証拠書類は不要です。

④ 不動産所得 ・ その他の所得					不動産所得・その他の所得見込額が前年中の所得金額と変わりありません	
所得種類	※3 月分	① 月分	② 月分	③ 月分	合計額 （①＋②＋③）	1カ月の平均雑所得 （【カ】-【キ】）÷3
（ ）	収入	円	円	円	円【カ】	円【ク】
	経費	円	円	円	円【キ】	雑所得 【ク】×12
						円【ケ】

↑非経常収入とは・譲渡所得・山林所得・一時所得・先物取引雑所得・申告分離課税を申告とした配当所得

※3 申請月から直近4カ月の収入を記入。申請月以降に減少する場合は見込み額を記入。なお、減免事由該当月

月と申請月が同月の場合は翌月以降は見込みを記入。